



田原市発展の礎「三河港田原地区 企業立地50周年記念式典」を開催

田原

臨海部（田原地区）は、重要港湾三河港の一部

として、昭和39年に東三河工業整備特別地域の指定を受けました。その後、県企業庁による埋め立て造成工事が進められ、昭和44年11月に三菱セメント（株）（現宇部三菱セメント）が用地取得をしてから本年で50周年の節目を迎えました。

令和元年11月22日（金）、この節目を記念し、次の50年に向けた企業のさらなる躍進と本市の持続的な発展を祈念するための式典が開催されました。

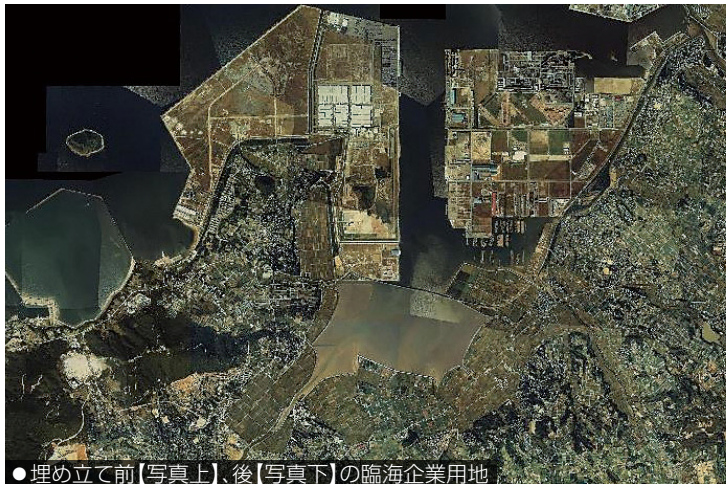
式典では、田原臨海企業懇話会会長の山田俊郎氏があいさつをし「この地域は半世紀という長い歴史の中で幾多の変遷を経験し、時

代の流れに迅速に対応した。地域の将来を憂いた先人のご理解とご尽力により、他の地域よりいち早く行動に移せたことが今日の発展につながった」と述べました。

埋め立て以前、全国有数の浅瀬漁場として、アサリの採取やノリの養殖が大変盛んであったこの地域。今回の式典は、漁業関係者をはじめと

する地域の多大な理解や、先人の努力の上に、現在の発展があることを再認識する貴重な機会となりました。

▼企業立地推進室
23-3549



●埋め立て前【写真上】、後【写真下】の臨海企業用地

田原市図書館が 第5回図書館レファレンス大賞で 最高賞の文部科学大臣賞を受賞！

令和元年11月12日（火）に行われた、第5回図書館レファレンス大賞表彰式で、田原市図書館「まちづくりにつながる行政・議会支援サービス」が全国の公共図書館、大学図書館など22件の応募の中から最高賞にあたる文部科学大臣賞を受賞しました。



●受賞式の様子

この図書館レファレンス大賞は図書館の行うレファレンスサービス（参考調査）の認知度を高め、その普及を図ることを目的に創設された表彰制度で、今回の本市の取り組みは市職員や市議会議員へのレファレンス、資料提供などの支援を行うサービスが、現在ほとんどの図書館で実施するまでに至っていないことから、先進的な取り組みとして評価されたものです。

▶中央図書館 ☎ 23-4946



●式典に参加した関係者